

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	( )
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	中標津町 (016926)
地域名 (地域内農業集落名)	開陽 (北開陽・南開陽・元開陽・北町・北俣落・東開陽・西開陽・新開陽)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	1,461 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	1,210 ha
② 田の面積	0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	1,428 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
(参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計	44 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	44 ha

(備考)

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

本町の農業は酪農を中心とし一部地域では馬鈴しょ、大根、ブロッコリーなど畠作が行われている。高齢化や担い手不足などの影響により平成24年から令和4年までの10年間で87戸の農家が離農し現在一戸あたり80haの経営面積となっている。そのため、スマート農業の導入や搾乳・育成・飼料製造の分業化などにより農作業の省力化を図りながら取り進めて来たことにより農地の受け皿機能は維持されていた。手の需要があるが、一方、今後は遊休農地が発生する可能性があり、持続的な農業を行うため認定農業者を中心とする経営体として農業後継者対策や新規参入の受入れを図り本町の農業推進を行う。
---

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

中標津町の農業は一戸農家あたりの経営面積の平均が80haと広大であり、農家数の減少とともに規模拡大意向のある農家への集約化がほぼ達成している状況にある。今後は新規就農をはじめとする農業の担い手や労働力の確保を推進するとともにスマート農業の推進を行い効率的かつ安定的な農業経営を実践し農業所得の増大を目指す必要がある。
--

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に担い手への農地集積を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	70.1 %	将来の目標とする集積率	70.1 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
今後も農地中間管理機構を活用により、担い手の意向を確認しつつ農地集積を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組

農地中間管理機構を活用して、認定農業者や新規就農者を中心に担い手への農地集積を進める。

(2)農地中間管理機構の活用方法

町内の農地について概ね集積されていることから、今後受け手が見つからない農地について、農地中間管理機構の活用を検討する。

(3)基盤整備事業への取組

地域の要望をとりまとめ、各補助事業を活用しながら、担い手への集積や集約化を推進する。

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

町、JA、農業改良普及センター等の関係機関と連携し、多様な経営体の確保・育成に進めていく。

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組

コントラ事業、酪農ヘルパーの活用による農業者支援を積極的に進めていく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④輸出	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨その他		

【選択した上記の取組内容】

①中標津町全域が林野部と隣接しており、鳥獣による農作物被害が深刻である。特にシカについては近年被害報告が増えているため被害が拡大しないよう防止柵の設置をするとともに、目撃情報や被害情報があった場合には速やかに対応できる体制を構築する。

③経営面積が約80haと広大であり、高齢化や労働力不足が深刻化していることからIT技術を活用した労働負担の軽減及び効率化を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
		ha	ha	ha	ha	ha	ha		
計	0経営体	0 ha	0 ha	0 ha	0 ha	0 ha	0 ha		

別紙1のとおり

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する

集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農業作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

## 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

## 6 目標地図(別添のとおり)

### 7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

#### (留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	
1 認農法	酪農	120.5 ha	ha	酪農	120.5 ha	ha	開陽		
2 認農	酪農	111.3 ha	ha	酪農	111.3 ha	ha	開陽		
3 認農法	酪農	105.2 ha	ha	酪農	105.2 ha	ha	開陽		
4 認農	酪農	57.7 ha	ha	酪農	57.7 ha	ha	開陽		
5 認農	育成牛預託	56.3 ha	ha	育成牛預託	56.3 ha	ha	開陽		
6 認農	酪農(牧草)	74.5 ha	ha	酪農(牧草)	74.5 ha	ha	開陽		
7 認農	牧草販売	39.2 ha	ha	牧草販売	39.2 ha	ha	開陽		
8 認農法	酪農(牧草)	200.0 ha	ha	酪農(牧草)	200.0 ha	ha	開陽		
9 認農法	酪農	133.0 ha	ha	酪農	133.0 ha	ha	開陽		
10 認農	育成牛預託	43.4 ha	ha	育成牛預託	43.4 ha	ha	開陽		
11 認農	酪農	103.4 ha	ha	酪農	103.4 ha	ha	開陽		
12 認農	酪農	44.5 ha	ha	酪農	44.5 ha	ha	開陽		
13 認農	畑作	94.9 ha	ha	畑作	94.9 ha	ha	開陽		
14 認農	酪農	105.2 ha	ha	酪農	105.2 ha	ha	開陽		
15 認農法	酪農	105.0 ha	ha	酪農	105.0 ha	ha	開陽		
16 認農	酪農	65.1 ha	ha	酪農	65.1 ha	ha	開陽		
17 認農法	TMR	0.1 ha	1369 ha	TMR	0.0 ha	1369 ha	開陽		
18 認農法	施設野菜	2.3 ha	ha	施設野菜	2.3 ha	ha	開陽		
19 認農	育成牛預託	0.1 ha	ha	育成牛預託	0.1 ha	ha	開陽		
計	19 名	1461.6 ha	ha		1461.5 ha	ha			